

第3回統合医療サマーセミナーin 郡山 2015

「統合医療サマーセミナーの基本精神とルール」

本セミナーの位置づけ：

今後の日本の未来型医療としてふさわしい統合医療を進めるためのセミナー
(担当：IMJ サマーセミナー実行委員・諮問委員会)

1. 多様多彩な医学・療法を統合して全人的な医療とするため、各エキスパートから質の高い情報を提供していただき、これを知り、さらに理解を深める。
2. 情報として提供されたこれらの療法をお互いに高め合い尊敬の念を持ち討議に参加する。
3. 本セミナーは、西洋医学 vs 伝統医療・補完代替医療の対立構造ではなく、互いに理解し、より高め合い、未来の医療としてのより具体的なガイドライン作りなどを行うための議論の場とする。
4. 情報を提供される療法は、その独自性と他療法との共通点を探ることにより、連携を前提に従来の概念にとらわれない情報提供を行う。これに対し他領域の方々は、決して個人的な感情で相手を論破する発言は行わない。
(但し、日本統合医療学会の存在意義は、日本での統合医療の理念を広め、国民の健康保持・疾病予防、健康長寿社会の実現への寄与にある。従って、本セミナーは、議論を通しての相互理解と日本の統合医療の理念の共有、日本統合医療学会の現状と課題、今後の展望について、忌憚なき意見を交わすことを目的とした、会員相互の切磋琢磨の場である)
5. 可能であれば、統合医療学会としての宣言を本セミナーで取りまとめ、新しい出発の“礎”とする。